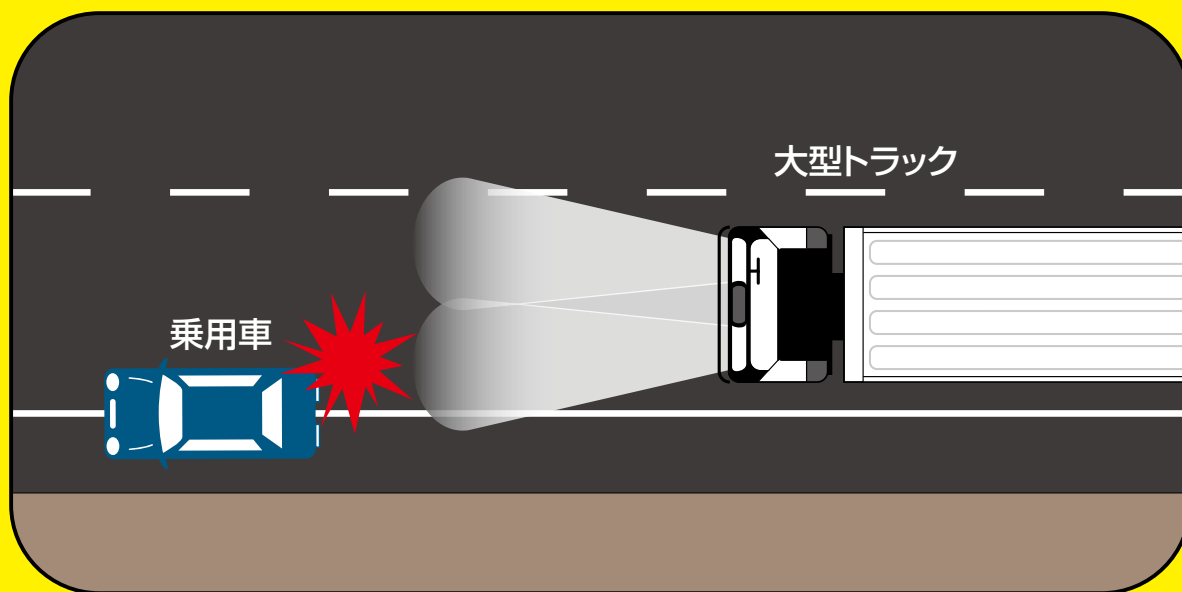


暗闇に駐車車両!!

～夜間走行中、路肩に駐車していた車両に衝突～



どのような場所か…

見通しの良い直線道路。
周囲に民家や街灯が無く非常に暗い。

どのような事故か…

大型トラックは先行車や対向車はいなかったが、ヘッドライトはロービームにしていた。突然、大型トラックのヘッドライトが照らす中に乗用車を発見。咄嗟にブレーキを踏んだが、ブレーキが利き始める前に衝突した。乗用車は、車道にはみ出す状態で駐車しており、ハザードランプも点けていなかった。幸い乗用車には誰も乗っていなかったが、事故で弾き飛ばされ大破・全損となる。

原因は……

トラック：ロービームで走行し、駐車車両の発見が遅れた。

乗用車：車道へのはみ出し駐車とハザードランプの点灯をしていない。

この事故を防ぐためには…

先行車や対向車がない場合、ヘッドライトはハイビームで走行し、前方の道路状況をしっかり把握してください。

ロービームは約40メートル先までしか照らしませんが、ハイビームは約100メートル先まで照らします。

ロービームで走行し、危険物が視界に入り、危険を感じ、慌てて急ブレーキを踏んだとしても、実際にブレーキが利き始めるまでに時間がかかります。

そして実際に停止してしまうまでには更に時間がかかります。

無灯火の自転車や反射板を着用していない歩行者も多く、早めの発見は非常に重要です。

《事故防止上の注意点》

- ロービームの正式名称は「すれ違い用前照灯」、ハイビームは「走行用前照灯」です。
通常走行中は「走行用前照灯」で走行してください。
- 但し、先行車や対向車、道路状況によっては細やかなライト切り替えが必要です。



事故事例ニュース

第291号

四国交通共済協同組合
安全対策部
坂出市番の州公園6番6号
(安全対策部直通)
0877-85-7992
電話0877-44-4416代

目の前を照らす灯りで身を守る